

若手会員の会 活動報告

<http://j.weld.jp/welnet/index.html>

(若手会員の会からのお知らせはホームページにも掲載しています)

第48回若手会員の会 運営委員会開催報告

若手会員の会運営委員会 副委員長 山崎 洋輔 (日立造船株式会社)

Minutes of the 48th meeting of the WELNET steering committee

去る4月18日(木)、平成25年度春季全国大会の開催にあわせて、第48回若手会員の会運営委員会を開催しました。平成24年度の活動および会計報告や、平成25年度の活動計画に関する審議などを実施いたしましたので、以下に主な内容をお知らせします。

日時：平成25年4月18日(木) 12:00～13:00
場所：学術総合センター内 一橋大学一橋講堂1階 特別会議室 101
出席者：委員長、副委員長ほか運営委員、計19名 (委任11名)

1. 平成24年度下期活動報告 (委員長：高嶋康人氏)

1.1 第47回運営委員会開催報告 (出席者20名)

日時・場所：平成24年9月27日(木)
奈良県商工会議所 小ホール

1.2 秋季全国大会イブニングフォーラム開催報告

日時・場所：平成24年9月27日(木)
奈良県文化会館 多目的室

内容：「若手の研究ポスターセッションと交流会」

報告：パネラー48名、参加者約85名と、今回も大盛況であった。今後はより幅広い参加者層とし、技術者・研究者の交流を活性化させるため、溶接学会全国大会での常設化を検討している(報告事項2参照)。

1.3 平成24年度第2回研究会・見学会開催報告

日時・場所：平成25年1月23日(水)
山九株式会社 黒崎工場(福岡県)

参加者数：約25名

報告：若手会員と地方の研究者・技術者との交流、地方支部の活性化を目的として、九州支部と共同で開催した。九州支部から2件、若手会員の会から2件の講演を行い、いずれの講演においても活発な討論が展開された。見学会では山九株式会社黒崎工場にて熱交換器部材や橋梁部材などの製造工程を見学した。普段触れる機会の少ない大型構造物の製造工程を間近に見学でき、大変有意義なものとなった。

2. 秋季全国大会でのポスターセッションの公式行事化について (委員長：高嶋康人氏)

平成24年度まで秋季全国大会の若手会員の会イブニングフォーラムとして開催していたポスターセッションについて、平成25年度秋季全国大会より公式行事化することを提案し、運営に関する規定について調整していることが報告された。若手に限らない学会員同士の交流の場の提供ならびに若手研究者の意欲向上が公式行事化の目的である。これまでのポスターセッション同様、プログラム設定や会場設営、当日の進行などは若手会員の会が主体となって運営する。

3. 若手会員の会運営委員会からの情報発信について

(ML・広報担当：三上欣希氏)

若手会員の会が運用しているメーリングリストwelnet (welnet@ijj.or.jp) は、イベント開催案内など若手会員・非会員を問わず周知したい情報の連絡に積極的に活用し

ていただきたい。また、登録されていない若手会員への登録を呼び掛けていく。

4. 溶接学会誌若手ページの編集関連報告

(編集担当：藤井啓道氏)

平成 24 年度下期の記事掲載状況について報告がなされるとともに、平成 25 年度の掲載予定・執筆分担について協議した。

5. 平成 24 年度財務報告 (会計担当：野村和史氏)

平成 24 年度の収入および支出について報告がなされた。

6. 平成 25 年度研究会・見学会の計画について

(委員長：高嶋康人氏)

6.1 北海道地区での研究会・見学会

平成 25 年 7 月 1 日～3 日、北海道地区での研究会・見学会が開催されることが紹介された。北海道支部との共同開催とし、若手会員の会から数件の講演を実施するので、講演者を募集する。また、参加者を募集する。

6.2 東海地区での研究会・見学会

平成 25 年 11 月頃、東海地区での研究会・見学会の開催を調整中であることが紹介された。東海支部との共同

開催とし、若手会員の会から数件の講演を実施する予定である。

6.3 WELNET 勉強会の企画について

溶接・接合学術分野の若手人材育成と研究交流をさらに活性化させるため、若手会員の会にて勉強会を企画していることが紹介された。具体的な運営方法や研究テーマは今後協議する。平成 25 年 7 月にキックオフ勉強会を開催することとした。

高嶋委員長を中心とする現行の運営体制に移行してから丸 1 年が経過しました。産学の枠組みを越えた若手技術者・研究者のコミュニティ形成の機会を提供し、皆様の業務・研究の推進に貢献するという目的のもと、全国大会イブニングフォーラムや研究会・見学会を企画・運営してまいりました。今後もより幅広いネットワークを構成し、人材育成・交流に寄与するために、勉強会など新しい取り組みも含めて精力的に活動していきます。平成 25 年度の基本的な活動事項は概ね決定しておりますが、今後の活動に関しまして、若手会員の皆様、地方支部や賛助員企業の皆様からのご要望・ご意見をお待ちしております。今後も若手会員の会にご協力・ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

読者の **Goiken-bako** (御意見箱) 受付中！ 皆様の御意見をお聞かせください。

「自由編集ページ」として若手会員の会から毎号メッセージをお送りさせていただいております。さらに内容の充実を図るために読者の皆様の御意見・御感想をお聞かせください。若手会員だけでなく幅広く御意見をいただければ幸いです。皆様からの御意見は「若手会員の会 運営委員会」で参考にさせていただきます。下記の項目について御回答の上、郵送または FAX でお送りください。お送りいただいた方の中から抽選で毎号 1 名様に特製テレホンカードまたは Quo カードを差し上げます。

◆送付先： 溶接学会 若手会員の会「Goiken-bako」係
〒 101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 4-20
溶接会館 6F

FAX: 03-5825-4331
(Subject に "Goiken-bako" と御記入ください)

-----「Goiken-bako」記入項目-----

- (1) 氏名、フリガナ、年齢、溶接学会入会年、所属、住所 (テレホンカードなど送付先)
- (2) 何月号についてお答えいただけますか。()
- (3) 「自由編集ページ」についてのご意見・ご感想。
- (4-1) 今月の溶接学会誌の全ての記事の中で、興味のある記事 (ページ番号でお答えください)。
- (4-2) 今月の溶接学会誌についてのご意見・ご感想。
- (5) 今後「自由編集ページ」や溶接学会誌で取り上げて欲しい記事。
- (6) その他、若手会員の会、溶接学会の各種活動についてのご意見・ご感想。